



令和2年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和元年8月8日

上場会社名 日本精密株式会社

上場取引所 東

コード番号 7771 URL <http://www.nihon-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井藤 秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務・経理部長 (氏名) 阪井 明男

TEL 048-225-5311

四半期報告書提出予定日 令和元年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和2年3月期第1四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第1四半期	1,845	0.1	9		93		78	
31年3月期第1四半期	1,844	2.0	81		27		49	

(注) 包括利益 2年3月期第1四半期 74百万円 (%) 31年3月期第1四半期 55百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第1四半期	4.04	
31年3月期第1四半期	2.69	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2年3月期第1四半期	6,493		2,328		35.9
31年3月期	6,742		2,403		35.7

(参考) 自己資本 2年3月期第1四半期 2,328百万円 31年3月期 2,403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期		0.00		0.00	0.00
2年3月期					
2年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,202	9.8	139		78		53		2.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2年3月期1Q	19,712,999 株	31年3月期	19,712,999 株
期末自己株式数	2年3月期1Q	209,791 株	31年3月期	209,791 株
期中平均株式数(四半期累計)	2年3月期1Q	19,503,208 株	31年3月期1Q	18,559,208 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 生産、受注及び販売の状況	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足説明	7
生産、受注及び販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下、当第1四半期という。）における我が国経済は、世界経済は米中の貿易摩擦に伴う中国経済の減速懸念や英国のEU離脱問題などをめぐり不透明感が続いておりますが、国内においては、先行きに弱さが残るものの景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下、当社グループは業績拡大のため、またグローバルに信頼される企業集団としてその地位を着実に築いていくため、中期経営計画である「ASEANプロジェクトII期」（令和5年3月期を最終年度とする4ヵ年計画）の初年度として、「収益の拡大」「生産能力及び採算性の向上」「サプライチェーンの基盤強化」をテーマに“手のひらロマンで世界を刻む”をコーポレートスローガンに掲げ、計画の達成に向けて取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期の連結売上高は1,845,179千円（前年同四半期は1,844,109千円）となりました。時計関連の売上高は微減でしたが、メガネフレームは受注の大幅な減少により売上高が減少しました。一方、その他は主に既存製品の売上高が大幅に増加しました。

損益につきましては、売上総利益は、メガネフレームの販売子会社である㈱村井の売上高が減少しましたが、時計関連を主とした製造子会社であるNISSEY VIETNAM CO., LTD. の生産増加及び人件費などのコスト低減、同じくNISSEY CAMBODIA METAL CO., LTD. における製造消耗品などのコスト低減及び生産性の向上、そのほかに未実現利益の調整などにより389,895千円（前年同四半期は303,526千円）となりました。営業利益は、売上総利益の増加により9,583千円（前年同四半期は営業損失81,250千円）となり黒字転換しました。経常損失は、為替相場の円高による在外子会社の外貨建て債権の為替評価損の計上などにより93,664千円（前年同四半期は27,945千円）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、社宅用マンション及び投資有価証券の売却による特別利益の計上などにより78,842千円（前年同四半期は49,917千円）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 時計関連

時計関連の売上高は1,400,287千円となり、前年同四半期比で7,367千円(0.5%)減少しました。このうち、時計バンドの売上高は、海外の取引先は、取引先の在庫調整の長期化による受注減少などにより約28%の減少となりました。一方、国内の取引先は、新規ブランド製品の受注や回復傾向にある高付加価値製品の受注増加により約24%の増加となりました。なお、時計外装部品の売上高は、国内の取引先からの受注が減少しており約8%の減少となりました。

これにより、セグメント損失は48,239千円（前年同四半期は69,922千円）となりました。

② メガネフレーム

メガネフレームの売上高は246,807千円となり、前年同四半期比で57,823千円(19.0%)減少しました。㈱村井は、国内眼鏡市場の低迷は長期化しており、中小チェーン店などからの受注減少及び大型チェーン店の在庫調整による受注減少などにより、売上高は予想以上に減少しました。

これにより、セグメント損失は35,082千円（前年同四半期は12,303千円）となりました。

③ その他

その他の売上高は198,085千円となり、前年同四半期比で66,261千円(50.3%)増加しました。釣具用部品は高級品向けを中心に好調を維持し、50,490千円(45.7%)の増加となりました。また、健康器具などそのほかの製品も15,770千円(74.2%)増加しました。なお、5月より新規受注製品として医療機器部品の納品を開始しました。

これにより、セグメント利益は34,560千円（前年同四半期は3,507千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は6,493,263千円となり、前連結会計年度末と比べ248,899千円減少しました。このうち、流動資産は3,567,398千円となり、133,440千円減少しました。これは主に現金及び預金及び仕掛品の減少などによるものです。固定資産は2,911,033千円となり、110,776千円減少しました。これは主に、有形及び無形固定資産の減価償却による減少、投資有価証券の売却による減少などによるものです。繰延資産は14,831千円となり、4,682千円減少しました。これは主にNISSEY CAMBODIA CO., LTD. 及びNISSEY CAMBODIA METAL CO., LTD. の設立に伴う開業費の償却などによるものです。

負債合計は4,164,428千円となり、173,930千円減少しました。流動負債は2,883,801千円となり、55,287千円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金の増加、短期借入金及び未払法人税等の減少などによるものです。固定負債は1,280,627千円となり、118,643千円減少しました。これは主に長期借入金の減少などによるものです。

純資産は2,328,835千円となり、74,968千円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和2年3月期の連結業績予想につきましては、令和1年5月15日付にて公表致しました連結業績予想に変更ありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

(4) 生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結累計期間において、その他の販売高が著しく増加しております。これは、釣具用部品及び健康器具の増加などによるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和1年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	893,178	792,676
受取手形及び売掛金	882,494	860,525
商品及び製品	452,829	477,650
仕掛品	1,029,055	934,388
原材料及び貯蔵品	264,715	301,958
その他	182,149	203,719
貸倒引当金	△3,584	△3,519
流動資産合計	3,700,838	3,567,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,668,080	1,630,861
機械装置及び運搬具(純額)	602,393	561,886
工具、器具及び備品(純額)	64,449	59,360
土地	123,614	123,614
建設仮勘定	1,177	14,318
有形固定資産合計	2,459,715	2,390,040
無形固定資産		
借地権	373,393	363,335
その他	30,173	29,160
無形固定資産合計	403,566	392,495
投資その他の資産		
投資有価証券	75,429	51,128
敷金及び保証金	30,963	30,658
その他	65,573	60,155
貸倒引当金	△13,438	△13,444
投資その他の資産合計	158,528	128,497
固定資産合計	3,021,810	2,911,033
繰延資産		
開業費	19,514	14,831
繰延資産合計	19,514	14,831
資産合計	6,742,162	6,493,263

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和1年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	646,012	700,617
短期借入金	1,246,633	1,218,472
1年内返済予定の長期借入金	684,811	676,810
未払法人税等	48,494	16,540
賞与引当金	9,713	2,491
その他	303,423	268,869
流動負債合計	2,939,088	2,883,801
固定負債		
長期借入金	1,270,677	1,159,360
繰延税金負債	5,454	2,415
退職給付に係る負債	111,291	110,105
その他	11,847	8,746
固定負債合計	1,399,270	1,280,627
負債合計	4,338,359	4,164,428
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,918,285	1,918,285
資本剰余金	1,901,390	1,901,390
利益剰余金	△1,385,250	△1,464,093
自己株式	△41,563	△41,563
株主資本合計	2,392,861	2,314,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,217	5,416
為替換算調整勘定	△1,275	9,399
その他の包括利益累計額合計	10,942	14,816
純資産合計	2,403,803	2,328,835
負債純資産合計	6,742,162	6,493,263

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和1年6月30日)
売上高	1,844,109	1,845,179
売上原価	1,540,582	1,455,284
売上総利益	303,526	389,895
販売費及び一般管理費	384,777	380,312
営業利益又は営業損失(△)	△81,250	9,583
営業外収益		
受取利息	—	25
受取配当金	71	71
受取家賃	3,291	2,525
為替差益	61,331	—
持分法による投資利益	3,125	593
その他	8,259	1,406
営業外収益合計	76,079	4,622
営業外費用		
支払利息	16,467	17,048
為替差損	—	83,581
その他	6,306	7,241
営業外費用合計	22,773	107,870
経常損失(△)	△27,945	△93,664
特別利益		
固定資産売却益	30	10,074
投資有価証券売却益	—	3,687
特別利益合計	30	13,761
特別損失		
固定資産除却損	—	32
特別損失合計	—	32
税金等調整前四半期純損失(△)	△27,915	△79,935
法人税、住民税及び事業税	22,002	670
過年度法人税等	—	△1,763
法人税等合計	22,002	△1,092
四半期純損失(△)	△49,917	△78,842
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△49,917	△78,842
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,128	△6,800
為替換算調整勘定	△10,437	11,049
その他の包括利益合計	△5,309	4,249
四半期包括利益	△55,226	△74,593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△55,226	△74,593
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足説明

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	865,806	△5.7
メガネフレーム	1,063	△55.8
その他	171,977	+44.6
合計	1,038,846	△0.1

(注) 1. セグメント間取引はありません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	1,244,801	△7.4	430,976	△19.3
メガネフレーム	228,735	△31.5	315,678	+7.3
その他	139,659	+10.3	85,415	+2.4
合計	1,613,195	△10.6	832,069	△8.7

(注) 1. セグメント間取引はありません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
時計関連	1,400,287	△0.5
メガネフレーム	246,807	△19.0
その他	198,085	+50.3
合計	1,845,179	+0.1

(注) 1. セグメント間取引はありません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
カシオ計算機株式会社	623,335	33.8	645,271	34.5
CASIO COMPUTER(HK) LTD.	440,459	23.9	477,573	25.5
RADO WATCH CO., LTD.	198,221	10.7	140,257	7.5

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。